

燃焼効率を向上 高性能な焼却炉

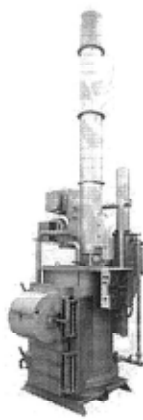
DAITO

焼却炉メーカーのDAITO(株)(愛知県瀬戸市原山町、井上滋樹社長)はこのほど、水冷式の廃プラ対応焼却炉「IPZ IIモデル」を発売した。

既存のIPZモデルをベースに、送風機を1台追加して炉内エアを効率よく送ること

で燃焼効率を向上させた。水冷式と自動温度制御で、長時間の安定燃焼も可能。さらに、バーナーと新設計のWカット集じん室によつて高い消煙・集じん能力を発揮する。外観は全面開放扉の採用で大きなゴミも簡単に投入

ができるほか、新型投入扉が本体とのすき間から出る未燃焼ガスを大幅にカットする。焼却能力は29キログラム、火床面積は0・4



積は0・4
立方メートル、1
次燃焼室容
積は0・47

立方メートル。行政への届け出は不要で、もし行政指導があった場合は同社が責任を負う「構造基準適合保証」付き。中小企業経営強化税制の適用も可能。

「IPZ II・400」
II写真IIの標準価格は348万円(税抜き、運送費、取付費別)。初年度の販売目標は20台に設定している。

☎0120・21・3136へ。